

国際会議開催奨励事業報告書

Report of encouragement program for international conference held

(理学研究科・研究科長裁量経費)

第20回有機金属化学および配位化学に関する日韓合同シンポジウムが令和6年10月29日(火)～11月1日(金)にかけて、理学研究科合同C棟青葉サイエンスホールおよび多目的室で開催されました。本シンポジウムは有機金属化学および配位化学に関連する日本および韓国の指導的研究者および若手精鋭研究者が一同に会し、有機金属化学、典型元素化学、配位化学、無機生物化学分野に関する最新のトピックスについて、韓国側研究者および日本側研究者29名による招待講演および日本側研究者による22件のポスター発表が行われ、熱い議論が交わされました。また、参加者相互の交流の活性化を目的として秋保作並方面へのエクスカージョン(3日目)を実施しました。これらを通して有機金属化学および配位化学の最新の成果についての情報共有交換、および日本と韓国の研究者間の親睦を深め、日韓の互惠関係をより強固にすることができました。更に、4日目には今年4月に稼働したばかりの次世代放射光施設ナノテラスの見学を実施し、当該分野の研究のさらなる発展のための機会を設けました。

シンポジウム後に、多くの参加者から、今回のシンポジウムは講演および質疑応答の質が極めて高く、大成功であったとのコメントをいただきました。当該分野の広い範囲をカバーすることで、今後の当該分野の展開を論ずる格好の機会になりました。



参加者の集合写真 (2024年10月30日、青葉サイエンスホール)



講演風景



次世代放射光施設ナノテラス見学（2024年11月1日、ナノテラス）